

八千代市消費生活センター

令和 3 年度 1 月新規受付相談状況

	当 月 分	前 月 分	年 度 累 計
苦 情	96 件	99 件	917 件
問い合わせ	11 件	3 件	86 件
要 望	0 件	0 件	0 件
計	107 件	102 件	1003 件

相談の傾向と被害に遭わないための注意点

1 月の新規受付相談件数は 107 件でした。その中でも「通信販売」が 40 件と群を抜いており、次いで「不明無関係(身に覚えのない商品が送られてきた等)」が 25 件あります。

注目したいのは、「通信販売」と「不明無関係」の関連です。具体的な例をあげると、「他国が販売元のネット販売商品をカード決済で申し込みをするが、商品は送られてこなかった」という相談がある一方、その逆に「送り主不明の封書や小包が届いた」あるいは「知らない事業者から身に覚えのない請求があった」などの消費者トラブルが、同じ相談者に起きているという、偶然とは考えにくいことが続いています。

このような消費者トラブルを未然に防ぐには、偽サイトへ注文しないよう注意することが最も重要であり、事前にショップの評価がネットではどうなっているかなど、安全な事業者なのか確認する習慣を身に付けることが大切です。

他に、以前、訪問販売で汚水ます工事をした事業者が「保証期間内の無料点検をします」と訪れ、今度は土壤改良工事の契約をさせられたという、いわば二次被害の相談がありました。訪問販売での契約は、必ずしも必要があるとは限らない契約の場合も多いようです。契約前には、その契約が本当に必要なものなのか、

家族等と相談するなど、一人では決めないようにしましょう。